

共に歩んでくださる神

出エジプト記三三章

すると主は言われた。「私自身が共に歩み、あなたに安息を与える。」(14)

金の子牛礼拝の問題が一段落したあと、もっと大きな問題が起りました。主なる神がもはやイスラエルの民と一緒に行かないと言われたのです。モーセは民を代表して、神がこれからも一緒に行ってくださいるようにお願いします。神が共に行かれるのでなければ、荒野の旅を続けることなどとても出来ないからです。モーセの求めに対し、「私自身が共に歩み」と主は約束されました。モーセはこの言葉をずっと待っていました。神の民にとって、神が共に歩んでくださることこそ最高の幸せだからです。困難が全くないわけではありません。けれども神が共におられるとき、涙の谷が泉の湧き出るところに変わるのです。主は今も、聖霊によって私たちと共におられます。神のご臨在の約束を信じて、天の御国を目指した人生の旅路を喜びと平安をもって進んで行くようではありませんか。